



じょうずに
とべるよ!
ひより台幼稚園

2p ... 教育費大幅増
平成25年度決算を認定

8p ... みんなが子育てしやすい町へ
子ども・子育て支援新制度の条例制定

13p~... 町政を問う
一般質問

25p~... よりよい町づくりのために
委員会報告

とみ や だ よ り 議 会

No. 167

2014年(平成26年)
11月1日発行

発行責任者/富谷町議会議長 編集/議会広報調査特別委員会
〒981-3392 宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地 Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷町議会

検索



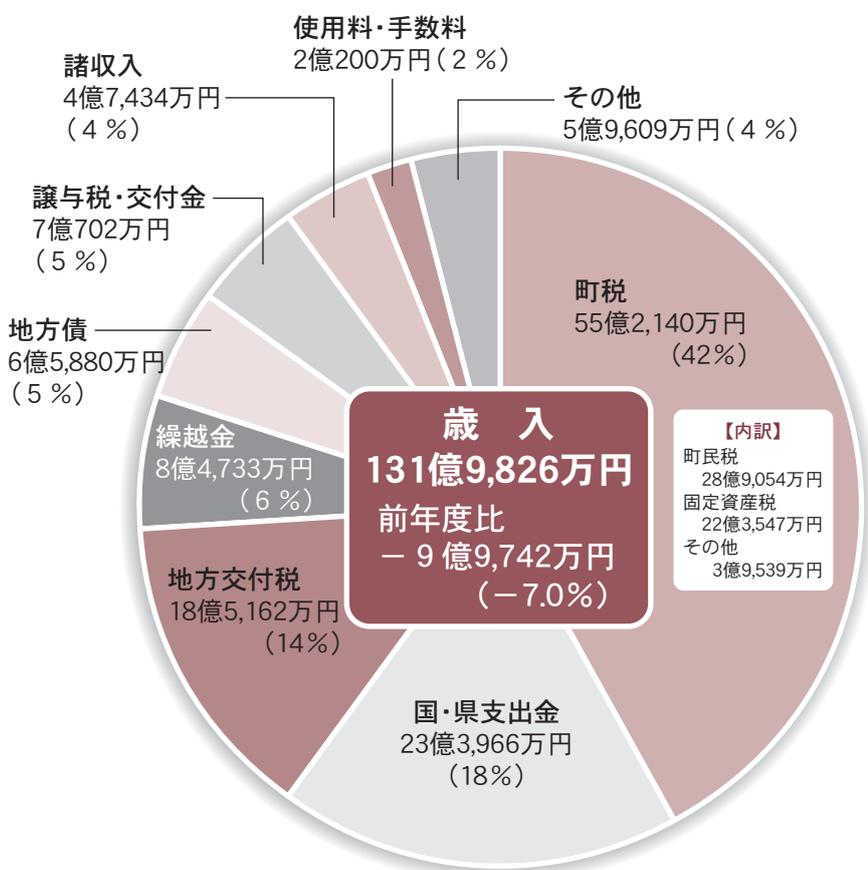
平成26年第3回定例会は、9月2日から12日までの11日間の会期で開かれました。

平成25年度一般会計決算、各種特別会計決算及び水道事業会計決算、平成26年度各種会計補正予算、契約締結案件、人事案件など15議案2諮問6認定が提出され、議会基本条例に関する調査特別委員会の設置を含め、原案どおり可決しました。また、意見書1件を採択し、国に提出しました。

一般質問は、16人の議員から町政を問う28件の質問がなされ、活発な議論が繰り広げられました。



一般会計



教育費 大幅増
 明石台小新築・日吉台小増築

平成25年度 各種会計決算の状況

種別	収入	支出	収支差引	
一般会計	131億9,826万円	123億3,440万円	8億6,386万円	
特別会計	国民健康保険	39億9,458万円	38億3,984万円	1億5,474万円
	下水道事業	12億4,210万円	12億2,896万円	1,314万円
	介護保険	19億9,651万円	19億1,266万円	8,385万円
	後期高齢者医療	2億4,515万円	2億4,116万円	399万円
水道事業	収益勘定	10億2,943万円	10億4,848万円	△1,905万円
	資本勘定	6,947万円	1億4,468万円	△7,521万円

消防費



- 黒川地域行政事務組合(消防)負担金 5億3,907万円
- 消防ポンプ整備事業 2,159万円
- 消防団員設置・運営事業 1,542万円

災害復旧費



- 東日本大震災災害復旧事業 4,670万円
- 台風15号に係る災害復旧事業 2,082万円
- 道路橋梁・河川災害復旧事業 72万円

歳入歳出のあらまし

平成25年度の一般会計の決算は歳入が131億9,826万円、歳出が123億3,440万円となり、前年度比でおよそ歳入7.0%、歳出は5.5%の減となりました。

歳入・歳出減少の主な要因は、認可保育所整備や介護施設整備事業の終了と、大きな災害が発生しなかったことにより歳出が減少し、歳入はこの事業の財源となる国・県支出金が減となったためです。

民生費



- 児童手当支給事業 10億9,938万円
- 認可保育所運営事業 3億6,908万円
- 介護保険特別会計繰入金・後期高齢者医療制度運営事業 5億4,887万円

教育費

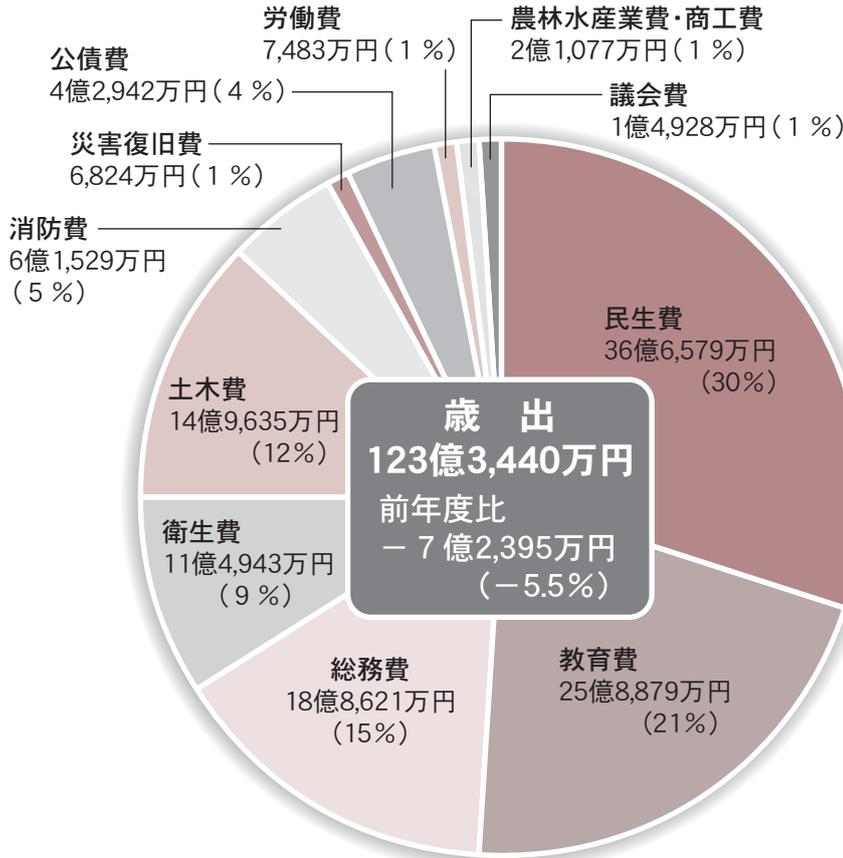


- 学校給食センター運営・維持管理事業 4億3,944万円
- 明石台小学校建設事業 3億4,393万円
- 総合運動公園運営・維持管理事業 2億2,798万円

総務費



- 町内会館整備事業 6,484万円
- 町民バス運営事業 2,618万円
- 参議院議員選挙費 1,421万円



衛生費



- 一般廃棄物処理事業(仙台市委託分含む) 3億2,723万円
- 住民健診事業 1億3,945万円
- 感染症予防事業 1億3,156万円

土木費



- 町道除融雪事業 1億5,129万円
- 町道側溝整備事業 1億2,018万円
- 町営清水沢・宮ノ沢住宅建替事業 9,086万円

監査委員の意見

平成25年度富谷町一般会計をはじめ、特別会計(4会計)及び水道事業会計の合わせて6会計について、延べ13日間にわたり決算審査を行った。

決算審査の結果、不当性、違法性は認められず、計数的にも正確である。また、特定目的基金の運用についても適正と認める。

今後も、施策の優先度を把握するとともに、経常経費の支出を抑えながら必要とされる公共事業を行い、一層の行政サービスの向上に努めることを望むものである。

また、職員の適正配置、労働時間等労務管理を適切に行い、健康管理にも十分配慮されたい。

富谷町代表監査委員
阿部 功

25年度決算質疑

25年度の一般会計・各種特別会計及び水道事業会計については、決算審査特別委員会において慎重に審議しました。主な質疑の内容を要約してお伝えします。

一般会計

まちづくり審議会

問 まちづくり審議会でアンケートの内容を協議しましたか。

答 市制移行を行うにあたり、町民にアンケートを取る予定で、審議委員に協議していただくことにしています。

町税の収納率

問 町税の収納率がアップし、滞納分も大幅改善しているが、今後も続けていきますか。

答 今後もそういった方向で進みたいです。

コンビニでの納税

問 納付の利便を図るための新たな納付方法は。

答 コンビニでの納税を

考えています。

広報配付

問 県広報配付事務委託金は、行政区長の報酬に入っていますか。

答 入っています。

問 町の広報や県の広報は、行政区長が直接配付しますか。

答 現時点で詳細な調査はしていません。

人権・行政・生活相談

問 相談内容は。

答 遺言や相続に関することが際立って多い状況です。

問 相談件数の推移は。

答 大幅に増えていますが、今後若干増えることは推測できます。

庁舎整備基金の積立

問 庁舎整備のための基金積立の目標額は。

答 目標額は決まっていますが、庁舎が老朽化してきたときの整備のためのものです。昨年度は空調設備の入れ替えをしています。今後も使途はいろいろ想定されます。

職員の新規採用と退職者

問 職員の新規採用者数と退職者数は。

答 新規採用者は12人で、退職者は22人です。

問 退職者の退職理由は、大半が定年退職で、あとは自己都合です。

答 自己都合の理由は、結婚と病気がそれぞれ1人です。他は、いろいろな理由です。

職員の健康管理

問 メンタル面での問題を抱えている職員は何人いますか。

答 精神疾患は4人です。近隣の市町村と比べて多くありませんか。

答 他も4〜5人ほど、6人というところもあります。

問 どのような対処をしていますか。

答 産業医のカウンセリングを受けさせ、必要に応じて専門医への受診を促しています。

教育委員の欠員

問 委員が1人欠員となったままですが、選定状況は。

答 昨年10月に保護者の代表の委員が辞任されました。教育委員会事務局から、主にPTA関係者を推薦しており、町長部局で人選に努めていますが、まだ決まっています。

子ども医療費助成事業

問 平成25年10月、対象者が拡大されましたが、予測との比較は。

答 当初、月2200万円前後を見込んでいましたが、実績額は2000万円程度になっています。

問 すべて無料ですか。一部負担金及び所得制限を設けています。

答 受診者の負担金の撤廃は検討しましたが、初診時500円を負

安全安心メール

問 現在の登録者数は。

答 1789人で、増え続けています。

問 町民体育祭が雨で中止になりましたが、そうしたお知らせにこのメールを活用できませんか。

答 協議します。



▲ 職員研修報告



▲ 給食おいしいよ

学校給食の食材

問 カット野菜の利用割合は。
答 31%の利用率です。

問 18歳未満までの拡大についての検討は。
答 検討はしていません。
問 平成25年9月定例会で助成拡大の請願を採択していることに対する検討は。
答 請願の重みは承知していますが、まだ検討はしていません。

公民館事業

問 公民館の利用申し込みのルールは。
答 公民館利用サークルは毎月7日まで、一般個人は8日から申し込み受

問 カット野菜、冷凍食品の産地は。
答 タマネギ、ピーマン、ブロッコリー、ホウレンソウには外国産は入っていません。
問 食の安全の視点から、カット野菜工場の作業工程を見ておくべきではないですか。
答 検討します。

高齢者・障がい者サポート事業

付となります。
問 各公民館に町民が自由に使えるスペースを設けられませんか。
答 快適に利用できる方向を探っていきます。
問 NPO法人宮城福祉オンブズネット「エール」への委託業務は何ですか。
答 主に高齢者・障がい者の権利擁護事業ですが、他の業務にも対応可能で

シルバー人材センター

問 富谷町シルバー人材
問 町民へのPRは。
答 広報等の他に、ケアスタッフの会議等で、機会があることに周知しています。
問 認知症専門相談について、医師との契約は。
答 実績に基づいた謝礼をお支払いしています。
問 医師会に委託する考えは。
答 医師会に委託する方向で検討中です。

防犯灯のLED化

センターへの補助金1600万円の使途は。
答 職員等の給料や消耗品など事務的なものを使用されています。
問 職員は何人ですか。
答 理事長、事務局長、一般職4人、臨時職2人です。
問 防犯灯のLEDへの交換時の目安は。
答 球切れの場合、器具に問題がなければ、従前の球の交換のみです。24年度以降、器具が古く交換が必要な場合は、LEDへの交換としています。
問 LEDに交換したのは、何基ですか。
答 24、25年度合わせて104基をLEDに交換しています。

富谷産ブルーベリー

問 富谷産ブルーベリーは、放射能汚染がないとの報道がありました。放射能検査の対応は。
答 「スイーツフェア」開

中小企業支援

催前に放射能測定をしています。
問 ブルーベリーの摘み取りと加工したジャムの売上実績は。
答 販売実績は、1200万円です。
問 町内中小企業を支援するための保証料補給金、利子補給金の利用実績は。
答 保証料補給金は31件で、利子補給金は80件です。

橋梁維持計画

問 橋梁維持の長寿命化修繕計画策定の内容は。
答 町道にかかっている橋は56橋あり、緊急に修繕が必要か、もう少し修繕を先に延ばすかを判断し、修繕を実施したいと考えています。
問 今後の修繕計画は。
答 今のところ緊急的に補修を必要とする箇所はありません。
問 今後の維持管理費用は、どのくらいか。
答 その都度、点検を実施し、詳細設計等を行い、補修費用を算出します。



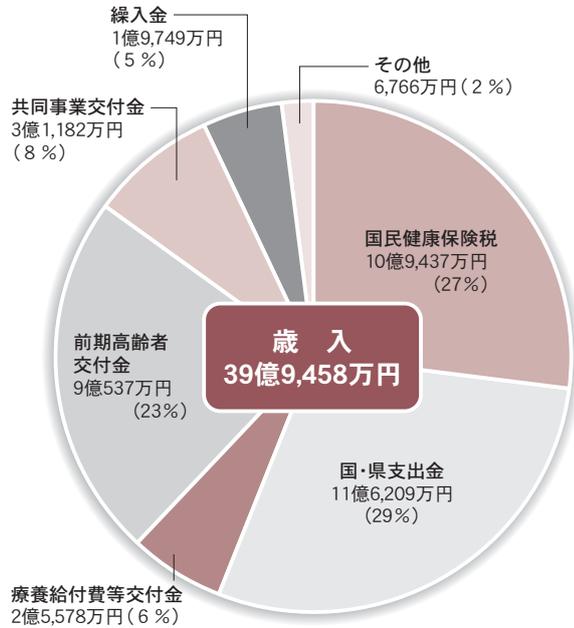
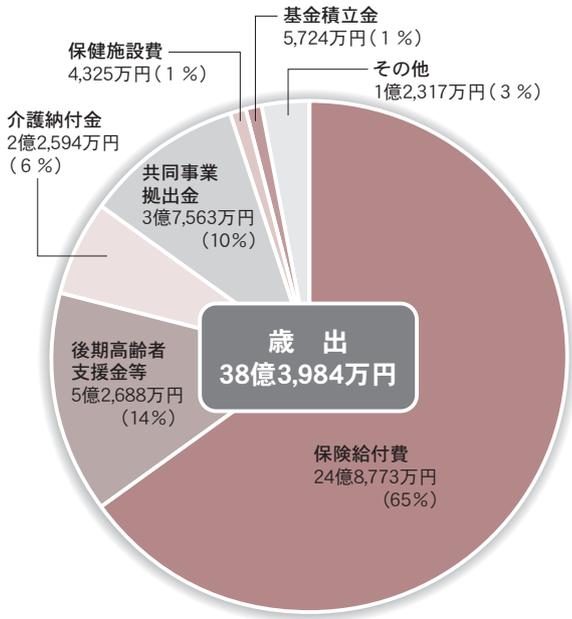
▲ 新富谷大橋

特別会計

国民健康保険

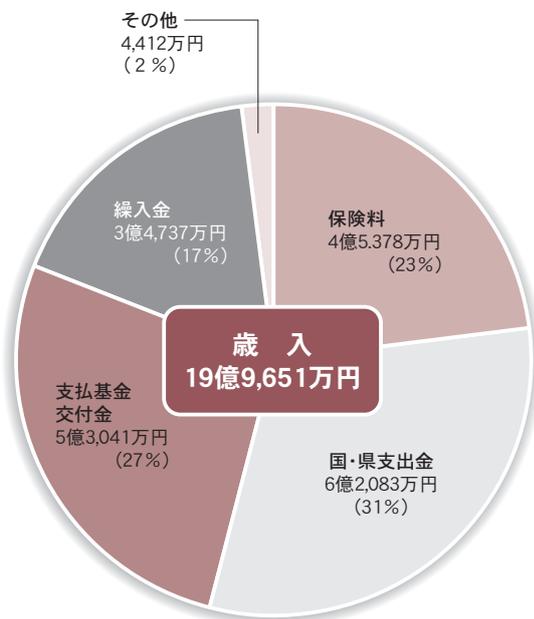
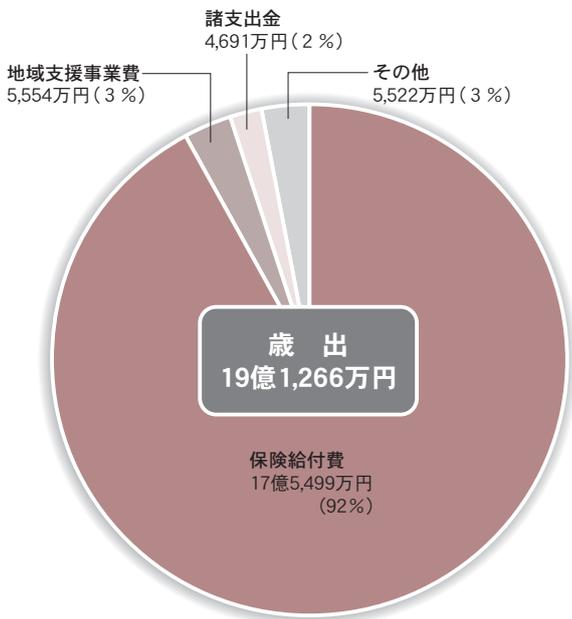
問 療養給付の費用額が30億円とあるが、レセプトの分析はしていますか。
答 今回、高額医療費1件80万円以上の323件を分析しました。最高額1カ月900万円という方もいました。
問 高額医療費以外のレセプトは点検していますか。
答 医療費の全レセプト審査は、国保連合会でしています。
問 25年度の調剤の件数、金額はいくらですか。
答 件数は4万7477件で、費用額は5億4338万円です。
問 ジェネリック医薬品への切り替えの把握は。
答 ジェネリック医薬品は、25年度では31・1%ですが、26年3月には33・7%となっており、年々利用の割合が高まっている状況です。

※後期高齢者医療特別会計についての質疑はありませんでした。



介護保険

問 二次予防事業の目的は何ですか。
答 チェックリストで選定された方々を対象に、介護への移行を防止するためにを行います。
問 二次予防事業での該当者の抽出は、どのような基準で行いますか。
答 国の基準にのっとり、たチェックリスト項目によるものです。
問 事業ごとの参加率が落ちていますが、今後の取り組みについては。
答 来年度からは、地域包括ケアの中で自由に行える状況になるため、介護予防の段階的な事業を選択できるような形で広めていきたいです。
問 成年後見制度は、どの程度活用されていますか。
答 相談は受けていますが、実績はありません。
問 介護保険料の長期未納によるサービス停止の該当者はいますか。
答 給付制限はかけていません。



下水道事業

水道事業会計

問 雨水がマンホールに入っていて、それが不排水になるということですが、その対策は。

答 不排水は、ほとんど雨水で、その対策としては、テレビカメラ調査や本管の改築工事等を行っています。

問 不排水の数値はどうか。

答 有収率が80・2%なので、不排水は19・8%です。83万1688m³が不排水となります。

問 不排水の早期発見のための具体的対策は。

答 管渠へのテレビカメラ調査をしています。

問 24年は調査を実施していますが、25年度は実施しましたか。

答 1カ所行いました。

問 不排水の早期発見のためには、毎年数カ所で行う必要があるのではないですか。

答 あくまで予算の範囲内で行っています。

問 水道事業の企業会計への完全移行はいつごろですか。

答 平成25年度に完了しています。

問 企業会計は、一般企業でいえば、利益を出すための経営としての会計と考えられるが、水道事業も同じ考えですか。

答 公営企業会計です。で、利益の追求ではなく、住民サービスを目的としています。

問 給水人口が増えているのに、総給水量が減っているのは、節水意識の徹底効果ですか。

答 それもありますが、漏水修理に力を入れていくこともあります。

問 仙南仙塩広域水道の受水費の引き下げの検討が始まっていると聞くが、現状はどうですか。

答 26年度まで変わりありません。

問 減価償却での赤字は今後も続きますか。

答 そうです。

図書館、公営墓地整備の基金設けよ

反対 永野 久子 議員

実質的な赤字は4億3700万円で、各種基金の合計額が64億円を超えています。基金を整理統合し、図書館、公営墓地

整備を目的とした準備基金を設けるべきです。農水費を増額し、価格補償・所得保障を実施する必要があります。また、公的保育所の増設、子ども医療費助成制度の改善、道路側溝の有蓋化、老朽化した学校施設・設備等の改善が急がれます。

各種広報の配付を民間事業者へ委託すること、総務部長ポストの空白を早急に解消することなど、改善を求め反対します。

討論

一般会計

人口増加に伴う施策・執行

賛成 浅野 直子 議員

歳入の総額は24年度より減額されていますが、災害における補助金等の収入減によります。歳出では、(仮称)明石台小学

校の新築工事に着手し、日吉台小学校の増築や、子ども医療費助成を中学3年生まで拡大しました。また、避難所機能の充実のため、公民館へ再生可能エネルギーの導入事業にも取り組み、地域住民の活動を支える町内会館の建設・修繕に努め、住民の命を守る消防強化体制を整えました。住民の負担に配慮した決算であり、更なる努力を求め賛成します。

基金12億円超大幅引き下げ可能

反対 佐藤 聖子 議員

平成25年度は収納率の改善が見られましたが、資格者証の発行はしていません。1カ月、3カ月、6カ月の短期証を発行し、

町は納税相談ができることとして、役場に取りに来ることを原則にしています。が、留め置かず速やかに郵送すべきです。

国保の財政調整基金は、平成25年度末12億円を超えており、基金活用で大幅な引き下げは可能です。現在、国保税納付は10回ですが、毎月納付できる12回にすることで、納税相談は住民の暮らしがわかる町が、丁寧に行うことを求め反対します。

討論

国民健康保険特別会計

保険給付の反復・継続に期待

賛成 森 栄 議員

町では、23年度から税率を引き下げ3年を迎えています。が、国保事業の長期的な財政基盤強化のためには、資格者証や短

期被保険者証の適切な交付と国保税の納税意識の向上が求められています。また、医療費の伸びは今後も続くものと思われ、国保事業の長期的な財政安定化と財政基盤の強化も求められています。国保は、国保加入者に必要な保険給付を行う社会保障制度で、今後も国保加入者に対し、反復・継続的に保険給付が提供され、町民の福祉向上を期待して賛成します。

みんなが子育てしやすい町へ

子ども・子育て支援新制度の条例制定



平成27年4月からはじまる「子ども・子育て支援新制度」は、幼稚園と保育所の機能を併せ持つ「認定こども園」の普及、保育ママ・小規模保育など地域型保育事業の創設、待機児童の解消、地域の子育て支援の量の拡充や質の向上などを総合的に進めるための制度です。

この「子ども・子育て関連3法」に基づき、各市町村において条例の制定が必要となることから、関係する3つの条例を制定します。3条例とも、本町の実情に国の基準と異なる内容を定めるべき特別な事情や特性はないことから、国基準を富谷町の基準としています。

【概要】

富谷町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

職員・職員数	都道府県知事が行う研修等を修了した保育士等有資格者（経過措置有）の職員を2人以上配置し、うち1人以上は有資格者とする。
施設・設備	児童1人当たりおおむね1.65㎡とする。
開所時間・日数	土日休業日等は原則1日8時間以上、平日は3時間以上とする。年間250日以上を原則とする。

富谷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

家庭的保育	職員・職員数	家庭的保育者：町長が行う研修等を修了した保育士、保育士と同等以上の知識及び経験を有すると町長が認める者 家庭的保育補助者：町長が行う研修等を修了した者 家庭的保育者1人につき、乳幼児3人以下、家庭的保育補助者を置く場合は5人以下
	施設・設備	保育室・1人当たり3.3㎡ 屋外遊技場：2歳以上1人当たり3.3㎡ ※定員5人以下
小規模保育	職員・職員数	A型：保育士割合10割 B型：保育士割合5割以上 C型：家庭的保育者、家庭的保育補助者 0歳児3人につき1人、1～2歳児6人につき1人を配置し、1人を追加で配置(A・B型) 家庭的保育者1人につき、乳幼児3人以下、家庭的保育補助者を置く場合は5人につき1人
	施設・設備	乳児室／ほふく室：1人当たり3.3㎡ (A・B・C型) 保育室：2歳以上1人あたり1.98㎡ (A・B型)、2歳以上1人当たり3.3㎡ (C型) 屋外遊技場：2歳以上1人当たり3.3㎡ (A・B・C型) ※定員19人以下

富谷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

認定こども園、幼稚園、保育所や地域での子育て、在宅での子育てを支援する取り組みを、市町村が主体となっていくための運営等の基準を定めるものです。

施設及び事業において、利用定員・運営基準・給付費の基準を定めています。特に運営基準では、施設及び事業者は、利用者に対して、運営規定の概要、職員の勤務体制、利用者負担等の重要事項が記載された文書を交付し説明を行い、利用申込者の同意を得なければなりません。また、保育等についての外部等からの評価の公表、災害時等の緊急時の対応と虐待防止の措置、苦情受付の窓口の設置等々、運営全般に基準が定められています。

この条例は、富谷町の放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定めるものです。この条例で定める基準は、児童が明るく衛生的な環境において、素養があり適切な訓練を受けた職員から保育の提供を受けることにより、心身ともに健やかに育成されることを目指すもので、放課後児童健全育成事業者は当該基準を遵守する必要があります。

富谷町放課後健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

富谷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

この条例は、富谷町の家庭的保育事業の設備および運営に関する基準を定めるものです。
この条例で定める基準は、明るく衛生的な環境において、素養があり適切な訓練を受けた職員から、保育の提供を受けることにより、心身ともに健やかに育成されることを目指すもので、家庭的保育等事業者は当該基準を遵守する必要があります。

基準別々の保育施設格差拡大する

反対 佐藤 聖子 議員

子ども子育て新制度に伴う条例制定ですが、国の基準には、保育施設により基準が別々になり、格差が拡大するという大

きな問題があります。町の条例は国の基準より上回ってよいはずですが、保育にあたる人、給食の提供なども、国の基準どおりで、保育の専門性が評価されていないと考えます。現行基準も最低限のものであり、さらに拡充が必要という認識に立ち、子どもたちのために、どの施設でも設備や職員の基準は同じであるべきと指摘して、反対します。

質の高い幼児福祉の向上に期待

賛成 森 栄 議員

この条例で定める基準は、子ども・子育て支援の充実を図るため、良質かつ適切な内容及び水準の特定教育・保育または

特定地域型保育の提供を行うことにより、すべての子どもたちが健やかに成長するために適切な環境が等しく確保されることを目指すものです。この条例を制定することで、質の高い幼児期の教育、保育の総合的な提供、保育の質的拡大及び確保ならびに地域における子ども・子育て支援の充実が図られるので、乳幼児の福祉向上を期待して賛成します。

討

論

富谷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定

現行保育料の維持など明記すべき

反対 永野 久子 議員

新制度は、設置基準の低い小規模保育事業を固定化しており、どの施設に入所するかによって保育の質に格差が生じかね

ません。また、保育料の他にさまざまな「上乗せ」が可能となり保護者の負担が重くなります。保育事業への株式会社参入が可能となり、保育士の低賃金や事業撤退など、不安定化も懸念されます。条例制定に際しては、永年の優れた保育実践を生かし、公的保育所増設、保育料の現行水準維持、企業に対する給付費の使途制限などを明記すべきだと考え反対します。

国の基準を満たしており条例は適切

賛成 三浦 邦夫 議員

富谷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例は、子ども・子育て支援法で国が

定める「従うべき基準」と「参酌すべき基準」について、
①利用定員
②利用開始に伴う基準
③教育、保育の提供に伴う基準
④管理、運営等に関する基準
⑤撤退時の基準
など、すべて国の基準を十分に満たしています。富谷町の条例の制定は適切であり、賛成します。

討

論

補正予算

富谷小学校トイレ改修工事の増額

平成26年度一般会計補正予算は、1億3571万円を追加し、総額143億1839万円とするものです。また、地方債の補正は、明石台小学校建築及び臨時財政対策債の増額です。

補正の主なものは、歳入は地方交付税決定及び25年度決算に伴う繰越金です。歳出は25年度に予算計上したものの、2回の入札で不調になった富谷小学校トイレ改修工事の増額です。

また、国民健康保険特別会計補正予算、介護保険特別会計補正予算、後期高齢者医療特別会計補正予算は、それぞれ25年度決算処理に伴う補正ですべて原案どおり可決されました。

●●● 主なつかいみち ●●●

- 富谷小学校トイレ改修工事 5,329万円
- 町道舗装補修工事 1,780万円
- 明石台小学校放課後児童クラブ新設事業 560万円

第3回臨時会

公金の安全管理対策 町長の途中退席

第3回臨時会は6月30日に開会され、提出された議案は平成26年度一般会計補正予算1件で、377万円を追加し、総額141億8268万円とするものです。補正の内

容は、公金の今後の取り扱いについて、さらなる安全管理対策の強化にかかる費用です。

また、町長が臨時会の途中で退席したことは議会軽視も甚だしく、臨時会は、町長が招集しており、その開会中に、招集者である町長が途中で退席することは、緊急時を除いて認められません。

途中退席の理由と議会に対する謝罪を求める動議が出され、その後、町長より、開会中に途中退席したことへの説明と謝罪がありました。

第4回臨時会

スポーツ・文化交流館 新築工事契約締結

第4回臨時会は8月1日に開会され、平成25年度(仮称)富谷町総合運動公園スポーツ・文化交流館新築工事(繰越)請負契約の締結についての議案が提出されました。

この議案は、東日本大震災で被災し、解体となった旧管理棟の建て替えが急務であることから、Aグラウンド連絡階段設置工事の予算と抱き合わせて一部工事内容を変更したもので、26年1月の一般競争入札公告以来、中止を含めて3回不調になった案件でした。

契約の方法
指名競争入札

契約相手方
株サンホーム

契約金額
1億6470万円

工期
平成27年3月20日まで

議会を傍聴してみませんか



次回の定例会は12月上旬開会の予定です。
詳しくは議会事務局へお問い合わせください。TEL 358-0622



手話は、音声聞こえない、聞こえづらい、音声で話すことができない、話しにくい、ろう者にとって、コミュニケーションをとり、教育を受け、働き、社会活動に参加し、生活を営み、人間関係を育み、人として成長していくために必要不可欠な言語である。

また、2006年12月に国連総会において採択された「障害者の権利に関する条約」において、「言語」とは、「音声言語及び手話その他の形態の非音声言語をいう。」と定義されたことにより、手話が言語として国際的に認知された。

よって手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、手話を言語として普及できる環境整備を目的とした「手話言語法」を制定することを強く求める。

(提出先) 衆議院議長ほか

「手話言語法」制定を求める意見書 国に提出

議員倫理に関する調査特別委員会を設置

「富谷町議会基本条例第3条第3項に抵触することに關する」調査特別委員会を設置することになりました。

調査項目については、以下の2つです。

① 河北新報

平成26年8月9日付

「宮城・富谷町議、病院で暴言？」

平成26年8月23日付

「大声を出したのは医師

師の方 富谷町議」

大崎タイムス

平成26年8月10日付

「町議が医師らに暴言か」

平成26年8月24日

「大声出したのは医師のほう 富谷町森議員」

の記事内容の事実について

② 一般質問後の教育委員会への電話に関する事実、議会事務局職員に対する強圧的電話に関する事実等について

委員定数は、議長および当事者を除く全議員16人です。調査期間については、当該調査終了まで閉会中も調査することができるとしました。全員賛成で特別委員会設置決議を可決しました。

富谷町議会のインターネット録画配信をしています

富谷町議会録画中継 URL

<http://www.tomiya-town.stream.jfit.co.jp/>

富谷町議会インターネット

検索

富谷町議会インターネット中継
TOMIYA TOWN ASSEMBLY INTERNET STREAM

文字サイズ 小 中 大

富谷町議会ホームページ 富谷町ホームページ

トップページ 会議名でさがす 議員名でさがす ことばでさがす



録画中継

- > 会議名でさがす
会議名の一覧からさがします
- > 議員名でさがす
議員名の一覧からさがします
- > ことばでさがす
言葉に該当する会議をさがします

ご利用について

- ・動画中継をご覧になるには、Microsoft社のWindows Media Player (無償)が必要です。
- ・この動画中継(映像および音声)は、富谷町議会の公式記録ではありません。
- ・動画中継を多数の方が同時にご覧になった際に、映像が表示されない場合があります。
- ・各ページに記載の文章、写真、音声、動画等の無断転載を禁じます。
- ・詳しくは「ご利用について」をご覧ください。

お問い合わせ

富谷町議会事務局
〒981-3392
宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地
TEL: 022-358-0622
FAX: 022-358-2280
Mail: gka@town.tomiya.miyagi.jp

このサイトの全ての著作権は富谷町議会が保有し、国内の法律または国際条約で保護されています。
Copyright (c) TOMIYA TOWN ASSEMBLY. All rights reserved.

第3回臨時会(6/30)・第4回臨時会(8/1)・第3回定例会(9/2~9/12) 議案採決結果一覧

	議案	賛成	反対	議決結果	森 栄	菅原福治	出川博一	高橋正俊	小泉 光	浅野直子	安住稔幸	三浦邦夫	佐藤克彦	山路清一	小川昌義	細谷禮二	佐藤聖子	永野久子	磯前 武	渡邊俊一	相澤 榮	浅野幹雄	提案者		
第3回臨時会	平成26年度富谷町一般会計補正予算(第3号)	16	0	原案可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案	
	途中退席の理由の説明及び議会に対する謝罪を求めること	13	3	原案可決	欠席	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	議員提案
第4回臨時会	平成25年度(仮称)富谷町総合運動公園スポーツ・文化交流館新築工事(繰越)請負契約の締結	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案	
第3回定例会	富谷町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	富谷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	15	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	町長提案
	富谷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定	15	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	町長提案
	富谷町介護保険条例等の一部改正	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	富谷町母子・父子家庭医療費の助成に関する条例の一部改正	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	富谷町水道事業の設置等に関する条例の一部改正	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	富谷町立学校の設置に関する条例の一部改正	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	平成26年度富谷町一般会計補正予算(第4号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	平成26年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	平成26年度富谷町介護保険特別会計補正予算(第2号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	平成26年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	平成26年度町道高屋敷線道路拡幅工事請負契約の締結	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	和解及び損害賠償額の決定	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	和解及び損害賠償額の決定	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	和解及び損害賠償額の決定	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること	17	0	原案可決	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	議員提案
	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること	17	0	原案可決	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	議員提案
	平成25年度富谷町一般会計歳入歳出決算の認定	15	2	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	町長提案
	平成25年度富谷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	15	2	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	町長提案
	平成25年度富谷町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	17	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	平成25年度富谷町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	17	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	平成25年度富谷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	17	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	平成25年度富谷町水道事業会計決算の認定	17	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町長提案
	富谷町議会基本条例第3条第3項に抵触することに関する調査特別委員会の設置に関する決議	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議員提案
	「手話言語法」制定を求める意見書	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議員提案

○賛成 ×反対

※議長(浅野幹雄)は採決に加わりません。

※「人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること」については、無記名投票のため各議員の賛否は把握できません。

一般質問

町政を問う

16人が一般質問

各議員が行った一般質問の概要を、13ページから24ページまで発言順に掲載しています。
詳しくはインターネット録画をご覧くださいませ。

出川 博一 議員	14p
成田出張所での休日業務なぜできないのか 放課後児童クラブはどう変わるのか 「新訂富谷町誌」の決断先送りされているが	
磯前 武 議員	15p
町営パークゴルフ場整備計画の取り組み図れ	
森 栄 議員	14~15p
町の総合的な発展に商工業の振興は絶対条件	
山路 清一 議員	16p
高屋敷工業団地を問う 富谷町の空き家対策は	
菅原 福治 議員	17p
図書館を含む文化センター複合施設の建設を 公営（町営）墓地整備検討委員会の設置を	
小川 昌義 議員	16~17p
街路樹ケヤキ今後の対策は 情報漏えい問題に対する町の対策は いじめ防止対策法とスマホ対策は	
永野 久子 議員	18p
学童保育は学校内で実施するよう求めます 広報配付委託、区長の守秘義務明記の考えは	
渡邊 俊一 議員	19p
太子堂団地内の交通安全対策について問う	
三浦 邦夫 議員	18~19p
兄弟は同じ保育所で保育する事を望む	
佐藤 聖子 議員	20p
認知症の発見に早期の働きかけどうする 学校の楽器 買い替え必要では	
小泉 光 議員	21p
AEDを24時間使えるように	
相澤 栄 議員	20~21p
学校給食の地場食材供給について	
高橋 正俊 議員	22p
町が所有する資産の有効活用はないのか	
安住 稔幸 議員	23p
防災での障がい者対策を求め 公営墓地を問う ごみ収集で町民の利便性を図れ	
佐藤 克彦 議員	22~23p
消防団員確保の対策を問う 農作物有害鳥獣等駆除対策を問う	
浅野 直子 議員	24p
若者の支援総合相談窓口の設置を 住民協働による事業計画の推進を	



出川 博一
議員

問 成田出張所での休日業務 なぜできないのか

答 これ以上窓口業務サービスを
拡充できません

問 本庁・成田出張所で
の時間外窓口延長制度
(17時30分～19時)の非効
率が課題としています
が、延長制度を廃止し成
田出張所での土日祝日に
おける窓口サービ
スを開始し、非効
率を改善する考
えはありませんか。

答 成田出張所を
1時間半延長(平
均来所者16人)す
るために、本庁に
は平均3人しか来
所しなくても15人
を配置しています。
非効率さが際立っ
ているとの認識で
すが、現状の体制
を継続せざるを得

ない状況下にあります。

問 イオンへの窓口新設
に関するニーズ調査で、
「土日祝日も利用できる
ようになるから」が72%
と高く、若い世代の取り
込みに、休日対応の行政
サービスは大きなセール
スポイントになるのでは。

答 これ以上、窓口業務
サービスを拡充する状況
にありません。
問 イオン新設の実像は
単なるマスクミ受け狙い
の提案、思いつきのパ
フォーマンスですか。
答 これは全く事実と異
なりません。

問 放課後児童クラブは どう変わるのか

答 ニーズ調査を生かし
使いでを最優先に検討

問 学童保育への意見要
望が半数と多かったが、
非常に貴重な情報と
受け止め、いかに具現化
していくか検討します。

答 利用する皆さんの使
いでというようなことを
最優先に置きながら検討
していきます。

問 ニーズ調査で要望の
ある富ヶ丘小、成田東小

その他の 質問

問 「新訂富谷町誌」の決断
先送りされているが
答 そう遠くない時期
皆さんに還元する方向

問 町の総合的な発展に 商工業の振興は絶対条件

答 商工業振興策、支援策の
あり方を検討する



森 栄
議員

富谷町は、人口増加に
伴い、住民の福祉の向上
と生活の利便性が求めら
れており、町の総合的な
発展のためには、企業誘
致を含む商工業の振興が
絶対条件です。また、少
子高齢化や情報化などの
社会情勢の変化に的確に
対応しつつ、町内の中小
企業の育成・支援や住民
の職住近隣のために、雇
用の確保も行政に求めら
れています。今後、市制
移行するための要件をク
リアするためにも、商工
業の課題と対策について
質問します。

問 商工業振興の施策は、
地域の小規模事業所
の振興と大型企業の誘致
を合わせながら進めます。
問 市制移行の要件をク
リアすべき今後の商工業
のあり方は。

答 市制移行の要件であ
る、地方自治法第8条第
3項の規定は、ほぼ達成
していますが、商工業の
発展のために企業誘致を
含め努力します。

問 くらかわ商工会富谷
事業所の建物の建替えや
リフォームの考えは。
答 現在のところ富谷事
業所の建替えやリフォーム
の計画はありません。

富谷町は、人口増加に
伴い、住民の福祉の向上
と生活の利便性が求めら
れており、町の総合的な
発展のためには、企業誘
致を含む商工業の振興が
絶対条件です。また、少
子高齢化や情報化などの
社会情勢の変化に的確に
対応しつつ、町内の中小
企業の育成・支援や住民
の職住近隣のために、雇
用の確保も行政に求めら
れています。今後、市制
移行するための要件をク
リアするためにも、商工
業の課題と対策について
質問します。

富谷町は、人口増加に
伴い、住民の福祉の向上
と生活の利便性が求めら
れており、町の総合的な
発展のためには、企業誘
致を含む商工業の振興が
絶対条件です。また、少
子高齢化や情報化などの
社会情勢の変化に的確に
対応しつつ、町内の中小
企業の育成・支援や住民
の職住近隣のために、雇
用の確保も行政に求めら
れています。今後、市制
移行するための要件をク
リアするためにも、商工
業の課題と対策について
質問します。



磯前 武
議員



問 町営パークゴルフ場整備計画の取り組み図れ

答 町民が望む必要な施設として形にしてい

平成26年度は、若生町 政にとって重要な年とな

ります。(仮称)明石台小 学校新設開校、高屋敷工 業団地への 企業の誘致 等、大いに 期待をして おります。

問 町は国

保税の減税 に着手し ており、そ れに関連し ての健康寿 命延伸の一 策として、 町営パーク ゴルフ場の

答 町営パークゴルフ場

の整備計画、健康づくり、 国保税の減税等も絡みな がら、5万人規模の町民 の皆さんの多様性を、い

問 高屋敷工業団地と杜

かに町政運営に具体化す

るかです。進め方ですが、

答 町営パークゴルフ場

では成田に平成31年4月

問 両側歩道で、横断歩

やはり町の財政が一番の

出だしです。明石台小学

問 文化施設、町民大

ホールの整備計画は。

問 開発指導要綱の見直

に15億円です。財政の範

囲の中で、どこをどのよ

答 従前からの大きな課

題で、文化会館、ホール

の有無については。

たいと思っております。

願うところです。5万人

答 定期的な商工業者の

調査を行い、新規事業者

安全確保を図ります。

文化施設、町民大

ホールの整備計画は。

問 町の基本方針と照ら

し合わせて、開発の規制

と緩和の両面を見ながら

引続き進めていく方針

です。

問 職住近隣の雇用のた

めの行政施策は。

答 雇用の創出を図るた

め、今後も企業誘致を積

極的に進め、雇用促進奨

励金を活用して雇用の促

進を図っていきます。

問 高屋敷工業団地と杜

乃橋団地の道路の接続に

よる交通安全対策は。

答 両側歩道で、横断歩

道や規制標識を設置して

安全確保を図ります。



▲ くらかわ商工会富谷事務所



▲ 杜乃橋二丁目



山路 清一
議員

問 高屋敷工業団地を問う

答 企業誘致促進のため

来年9月造成工事了

高屋敷土地区画整理組 月から造成工事に着手す
合が設立認可を受け、9 月から造成工事に着手す
る予定と聞きます。

倉庫型量
販店の進
出計画な
どもあり、
近隣住民
の安全・
安心を考
え質問し
ます。
問 コス
トコ進出
計画と町
への影響
は。
答 交通

会員制
状況も良く、現在組合が
進出について交渉中です。
従業員は立地する町か
ら優先的に採用、600
人から800人の雇用が
期待できます。
問 工業団地完成後の交
通アクセスは。
答 立地企業に、組合と

問 富谷町の空き家対策は

**答 空き家は今後
大きな課題として取り組む**

問 空き家の戸数と空き
家率は。
答 平成20年の調査結果
では、1400戸で8.9%
です。
問 空き家の多い地区は。
答 町では、まだ現地調
査を実施していません。
問 空き家に対する対応
策は。
答 条例化は仙台市、美
里町、色麻町が今年4月
から施行、町も制定の準
備など検討します。
問 空き家固定資産税の
納付状況は。
答 空き家の調査はして
おらず、納付状況は把握
していません。
問 空き家についての事
故・事件等がありますか。
答 ありません。苦情は
その都度指導しています。

問 街路樹ケヤキ今後の対策は

答 根回り80cm以上の大木化に

早急に対応

問 明石台7・8丁目の
街路樹は、どのように考
えていますか。
答 宮沢根白石線は、低
木でオオムラサキツツジ、
中でヤマボウシ
を配置し
ています。
問 ケヤ
キの大木
化に対す
る対策は。
答 大木
化してき
ており対
策を取ら
なければ
なりません



小川 昌義
議員



▲ 町道宮沢根白石線



菅原 福治
議員



▲ イズミティ 21 (仙台市泉区)

**問 図書館を含む文化センター
複合施設の建設を**

**答 ホール・図書館等の文化施設を
具体化します**

市制移行は、平成28年 しております。新たに図書館の早い時期と確実視され 館を含む文化施設の建設

要望が高まっております。仙台市と隣接する富谷の文化施設とは、どのようにあるべきかを質問します。
問 図書館を含む複合施設の今後の予定は。
答 実現すべき課題として、屋外スポーツ施設、ホール、図書館等の機能を持つ

複合文化施設の検討を、

早期に具体化します。

問 文化施設の建設は短期か長期なのか、また建設費等の考え方は。
答 優先順位として新設

明石台小学校、福祉の複合施設等が整い次第とし、早急に具体策をまとめます。着工にあたっては、基金の積み立て等を視野に入れて進めます。

**問 公営(町営)墓地整備
検討委員会の設置を**

答 関係所管と前向きに調整します

高齢化とともにお墓の心配をする住民が増えておりますが、富谷には公営墓地がありません。宗旨・宗派を問わない、比較的安価で、環境の良い公営墓地の整備を質問します。

問 富谷らしい文化施設とは、どの程度の規模と

考えているのか、客席の数は何席ぐらいなのか。

答 大和町まほろばホールの7、800席か、イズミティ21の1000席程度のイメージです。今後は座席数、キャパシティ、複合の種類等を検討します。

認識しておりますが、他の市町村の事例を見て研究を重ねます。
問 墓地の必要性についてのアンケートと墓地整備検討委員会の設置は。

答 アンケートについては検討の時間を、検討委員会への設置については関係所管と調整します。

針が必要ではありませんか。ませんが、整備に向け検討今現在、指針はあり 討します。

**問 情報漏えい問題に対する
町の対策は**

**答 プログラムの入替時
職員を配置している**

問 ベネッセコーポレーションの情報漏えい事件、町の情報は漏えいしていませんか。
答 経産省は承知していますが、総務省は把握していません。

答 町の情報と流出した情報項目の突合はしていません。
問 単独市制移行した他町村と比べて、情報化推進職員が少ないのでは。

問 7月24日総務省から個人情報の適切な管理についての通知が出ています。
答 市制移行に伴う委員会での協議してまいります。

**問 いじめ防止対策法と
スマホ対策は**

**答 いじめ対策協議会を設置し
対応したい**

問 通信アプリLINE、スマホ対策を仙台市などでとっていますが、当町の対応はどのようになっていますか。
答 町内の、ある中学校で実施したアンケート内容を精査し、教職員と、発達段階に応じた児童生徒の指導を行っています。



▲ 放課後児童クラブ



永野 久子
議員

問 学童保育は学校内で実施するよう求めます

答 東向陽台小、成田東小は空き教室利用を検討

問 学童保育に対する国と市町村の責任が明確にと

課を生涯学習課ではなく

子育て支援課とすべきでは

ありませんか。

答 今後は子

育て支援課が行う方向で検討します。

問 来年度、

明石台小学校の開校で、東向陽台小は12教室とプレハブ教室が空きます。学童保育の施設として確保できる

のではありませんか。

答 学童保育の設置場所については学校の近場にあるのが基本と考え、東向陽台小、成田東小については空き教室の利用を検討していきます。

問 成田東小は27年度の

問 広報配付委託、区長の守秘義務明記の考えは

答 今後、総合的に検討します

問 定期的な広報や選挙

公報を配付する対価として、町と国・県から公金が支出されています。配付の対価は誰に支払われていますか。

答 1枚あたりいくらと

いう形で入ります。行政区長に報酬をお支払いしています。

問 実際に一軒一軒配付

しているのは、多くの場合、町内会の班長です。班長にその対価は支払わ

空き教室が6教室あります。空き教室利用を「検討する」としながら、何年も経過しているのはなぜですか。

答 十分検討して現状に至っています。

れていますか。

答 町としては区長のほ

うに報酬としてお支払いをしています。

問 町内会の負担軽減の

ためにも広報等の配付は民間に委託すべきでは。民間に委託すべきでは。

答 総合的に検討します。

問 区長には情報が集中することから、条例に守秘義務を明記する必要があります。今後の検討する余地はあるかと思



三浦 邦夫
議員

問 兄弟は同じ保育所で保育する事を望む

答 当然同一の保育所に入所できるように配慮する

私は、知人の若いご夫妻から、富谷町では兄弟を同じ保育所で保育できないのですかと質問をいただき、一瞬、えっと耳を疑いました。内容は、お兄ちゃんは4歳児で明石台若樹の森保育園にお世話になり、今春、1歳10カ月の弟さんも同じ保育園でお世話になろうとしたところ、入園基準に満たないとのこと、入所することができなかつたとのことでした。

私は、兄弟は同一保育所でお世話をするのが当然だと思、なぜ、弟さんが入所できなかったのか、子育て支援課に相談に行き、話を聞きました。富谷町保育所入所基準表では、①家庭外労働時間数②家庭内労働時間数③母の出産など④主たる保育者の療養など⑤病人の介護など⑥家族の災害⑦就学など⑧求職などの項目があり、確かに理にかなった内容に見受けられました。それらの入所指数や優先順位を機械的に計算して、入所できるかどうかを決定すること、兄弟ということでは考慮していかないとのことでした。

私は、兄弟愛を育成す



渡邊 俊一
議員



▲ 太子堂

問 太子堂団地内の交通安全対策について問う

答 太子堂団地内の安全性は早急に取り組みます

庁舎東側を通る都市計画道路穀田三ノ関線が完 成すれば、我が町の南部地区、特に上桜木・成田・大清水・あけの平方面から役場東側を通り国道4号へ抜ける、最も便利な道路となります。

国道4号の通過車輻も日増しに増加し、我が町の幹線道路を經由する車も多くなり、穀田三ノ関線が仏所太子堂線に接続された時に国道4号まるまつ交差点にて大渋滞が起きることが予測されます。渋滞を避けるため太子堂団地内を迂回路として通過し、町道三ノ関大崎線へ抜ける車輛が増加することとなります。現在も朝の通勤時には国道4号まるまつ交差点の信号待ちを嫌い、多くの車が太子堂団地内を通過している状況であり、太子堂住民の安全性を考え、事前に対策を考えておく必要があると思います。次の3問にて質問します。

問 都市計画道路穀田三ノ関線の事業計画をどのように進めますか。

答 手続完了次第、翌年度実施計画、2年目用地買収、3年目以降に整備工事の予定で進めます。

問 事業計画に合わせ、太子堂団地内の安全性からとらえ、町道三ノ関大崎線の未整備地である、仏所太子堂線から三ノ関会館前までの拡幅工事を、都市計画道路完成と同時に完了させることが大事と考え、町長の見解を求めます。

答 太子堂団地内の安全性から、早急に整備が実現できるように取り組んでいきます。

問 三ノ関大崎線の拡幅改良工事により、大雨による三ノ関会館前の道路の冠水対策も講じられると考えますが、町長の見解を求めます。

答 冠水する地点と竹林川の高低差が小さいため、道路の部分的なかさ上げ工事などが有効な対策となります。なお一層国交省との協議も含めて加速していきます。

る面からも、保護者の負担軽減という面からも、選考基準表の中に、ぜひ兄弟の同一入所ポイントを最優先順位として入れていくことが大切と考え、質問します。

問 兄弟愛を育て、保護者の負担軽減のために、保育所入所基準表作成の段階で考慮すべきでは。

答 保育所の現状は需要と供給のバランスであり、入所の優先順位の定数化

で、上位から名簿順に並べています。

問 富谷町保育所入所基準表の中に、同一家庭の兄弟を考慮する分野がないのはなぜですか。

答 兄弟で入所を希望する場合、当然、同一の保育所に入所できるように最大限の配慮をしますが、年齢により定員が異なり、優先順位が低くなることもあり。





佐藤 聖子
議員

問 認知症の発見に
早期の働きかけはどうする

答 早期発見のための
チェックリスト検討

認知症は、高齢期に誰 早期受診と診断、対応の
もがなりうるものですが、仕方で症状も進行も変わ
るといわれて

います。
問 認知症理
解のために、
小さい単位で
数多く学ぶ機
会をつくって
はどうですか。
答 認知症の
キャラバンメ
イトを講師に、
学びの講座を
実施していま
す。
問 早期の働
きかけが重要

ではないですか。
答 周囲の気づき、本人
の気づきが重要で、認知
症の気づきができるよう
なチェックリストの検討
に入っています。

問 来年度、介護保険で
町が責任を持つことにな
る地域本部事業は。
答 生活支援総合事業は、
要支援1、2と現在の2
次予防対象者、元気な高

問 学校の楽器
買いかえ必要では
ないか
答 計画的に更新を検討

問 学校の楽器で買いか
えが必要なのは。
答 楽器備品台帳の提出
により、現状を確認して
います。今後計画的に更
新することを検討します。
問 学校備品や器具の調
査をしていますか。
答 各学校の要望に応じ
て確認し、その上で予算
計上しています。

齢者になります。要支援
の方々のサービスを検証
しながら、多様な実施主
体による組み立てを検証
しています。

問 多様な実施主体に、
ボランティアや別の委託
先も入るのは不安では。
答 ケアマネジメントを
行い、必要なサービスと
いう視点は変わりません。

問 学校の図書指導員を
フルタイムにすべきでは
ありませんか。
答 指導員との協議の中
そういうことも出ている
ことは承知しています。
問 東向陽台幼稚園の外
壁の塗りかえ計画は。
答 亀裂部分は、今後一
部修繕を図ります。

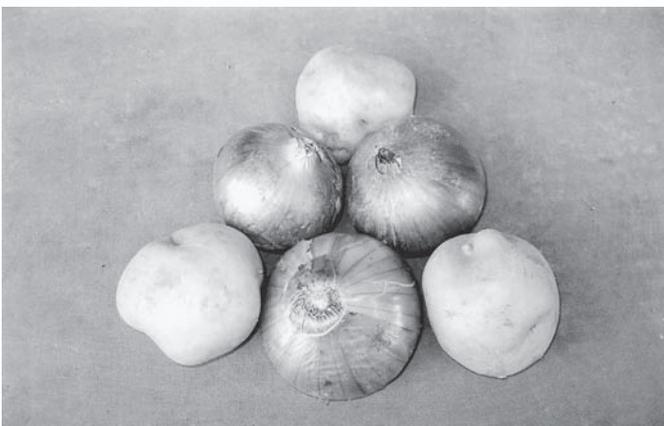


相澤 榮
議員

問 学校給食の地場食材
供給について

答 多く使用するよう
可能な限り努めます

地元で生産された「顔
の見える」、新鮮で安全・
安心な農産物を、学校給
食に取り入れることを期
待し、質問します。



▲ 地場食材



小泉 光
議員

問 AEDを24時間使えるように

答 十分検討します

自動体外式除細動器、AEDは、心室細動の際に機器が自動的に解析を行い、必要に応じて電気的なショック（除細動）を与え、心臓の働きを戻すことを試みる医療機器です。動作が自動化されているので、施術者が一般市民でも使用できるように設計されています。

心室細動に見舞われた場合、3分で脳死状態となると言われ、1分治療が遅れるごとに生存率が7から10%程度低下するようです。

救急車が来るまでの約7分の間に、救命率は一気に40%にまで低下すると言われています。救急車の到着以前にAEDを使用した場合、救急車が駆けつけてから使用するより、救命率が数倍も高くなっています。

傷病者の命を救うために、救急車が到着する前に私たち一般人ができるだけ早くAEDを使用することがとても重要です。

24時間営業のコンビニ等にAEDを設置し、いつでも使える安心の町づくりを求め質問します。

現在、AEDの設置

場所と台数は。

答 37の公共施設に41台です。

問 そのAEDは24時間誰でも使えますか。

答 施設が閉鎖されれば

機敏に取り出せません。

問 年間のリース料は。

答 254万円余です。

問 コンビニ等に設置し

24時間使えるようにすべきではないですか。

答 十分検討します。

問 いつまでに検討する

のですか。

問 相手のあることなので即答できません。

問 AEDを使ってよいかの判断が難しい、町民への展開をどう考えますか。

答 黒川消防の業務で普及啓蒙を進めています。

問 町が町民へ使用方法の展開をリードすべきと考えるがどうですか。

答 消防に依頼して町内

会、学校、婦人防火クラブ等で行っています。



▲ AED（自動体外式除細動器）

問 地産地消の実態は。

答 平成24年度が14・4%、25年度が6.1%、今年度は7月末現在6.5%という状況です。

問 なぜ使用量が増えないのですか。

答 計画書を基にJ Aあ

さひなから購入して

いますが、規格や品質に合致しない場合や必要な数量に達しない場合には、他の業者から購入して

います。

問 使用量を増やす考え

はありますか。

答 規格や品質、数量に

ついては協議させて

いただきますが、地産地消を

積極的に進めていきます。

問 カット野菜増の要因

は何ですか。

答 調理時間の作業効率

を上げる一環として利用

しています。

問 職員の適正人数は何人ですか。

答 衛生管理基準等を考慮しながら、調理過程で必要な人数を各担当に適切に配置しています。現在、職員は46人です。

問 地産地消と農業振興

をいかに考えますか。

答 地元食材を積極的に

使用し、農業振興につな

げたいと考えています。

問 今後のセンターの

方向性は。

答 給食センター建設に

あたり作成した基本計画

に、「地元生産者の要望

に定める施設」と記載し

ています。農業振興や食

育の観点から、必要で大

切なことであると考えて

おります。



▲ 大清水

27年4月
開校に向け、大きな事業を展開しています。現在、建設されている場所の敷地は、町所有の土地ですが、まだ町には多くの使用され

問 町で使うことになった場合、事務所に使われている建物があるが、その対策は。
答 当然、原状復旧をして町に戻す許可条件なので心配はありません。空いている土地を、子

問 富ヶ丘の旧北部会館は、今後どうしますか。
答 町内会と協議し、利用について検討します。
問 待機児童の解消という意味も含め、小規模な保育所に利用する考えはありますか。
答 まだ未定です。

今、我が町では、(仮称)総合運動公園スポーツ文化交流館の建設や、(仮称)明石台小学校の

問 町が所有する資産の有効活用はないのか
答 協議をした上で今後検討します



高橋 正俊
議員

でない土地があります。その中の大清水にある所有地は、現在、オートヒルズ(中古車販売組合)で一部使用していますが、だいぶ空き地があります。また、現在、富ヶ丘北部会館の新築工事が行われていますが、旧会館について質問します。
問 大清水にある町所有地の面積は。
答 1万6860㎡です。
問 オートヒルズとの契約の内容は。
答 行政財産の目的外使用許可で、期間は原則1年更新です。26年度の使用料は、603万6000円です。
問 町民のため利活用する考えは持っていますか。
答 町民のため利活用する考えは持っています。

問 消防団員確保の対策を問う
答 待遇の改善 日当報酬を含め検討します



佐藤 克彦
議員

消防団に対する期待が非常に高まっています。地震、水害、土砂災害などの自然災害の中での見回り等による安全確認や予防、現場での援助活動等が、多く報道されています。火事現場での消火活動、予防消防



▲ 富谷町消防団



安住 稔幸
議員



▲ DVD「音のない3.11」

問 防災での障がい者対策を 求める

答 障がいを持つ方々のご意見を
お聞きし対応する

東日本大震災の被災者には障がいを持つ方もおられました。聴覚障がいを持つ方々の震災時の様子を取材した「音のない3・11」というDVDを見ると、聴覚障がいを持

つ方は、防災無線等の津波避難情報を聞くことができませんでした。

また、視覚障がいを持つ方もおられ、その方々に合わせた対策が求められています。

その他の 質問

問 ごみ収集で

町民の利便性を図れ

答 十分検討しながら

対応してまいります

問 聴覚障がい者の対策として、役場等に非常事態を知らせる回転灯や非常案内案内板の設置は、

答 現状での防災訓練や職員連携による的確な誘導に努めます。回転灯等は、安全確保の一つとしてお聞きして対応します。

問 公営墓地を問う

答 町民の意見を伺う
懇談会等の設置を検討

私は、公営墓地について以前にも質問をしていますが。また、8月5日の仙台市・富谷町広域行政協議会で、奥山仙台市長、仙台市議会議員、市の局長ら幹部に、仙台市のい

ずみ墓園事業への富谷町の参画を提案しました。

問 公営墓地を問います。富谷町は、仙台市とのいずみ墓園の共同事業化を図るべきです。

答 まだ踏み込む状況にない段階ですが、広く町民の意見を伺う場として懇談会等の設置を検討したいと思います。

保の大切さを感じて、次

問 団員の加入促進は、

答 団長、副団長、分団長、3分団16班編制なので、それぞれの班長と地域内の住民の皆さんに、新団員の加入促進を推進してまいります。

問 今後、団員を増加させたいです。

答 団員の待遇改善は、次年度当初に向け協議を進めています。

問 農作物有害鳥獣等 駆除対策を問う

答 電気柵で防護
箱わなによる捕獲

有害鳥獣による農作物への被害が増えています。年々被害が増加の傾向にあり、有害鳥獣の駆除、農作物被害防止を講じる必要を感じ次の質問をします。

問 被害の実態は、

答 被害実態報告があり、熊やイノシシが水田に入ったたり、あぜに穴をあけるなどです。

問 被害の防止対策は、

答 基本的には自主的防

でも箱わなを1基購入しました。引き続き電気柵による防護や箱わなによる捕獲を行い、出没地区には、注意喚起のチラシ配布等を行っています。



浅野 直子
議員

問 若者の支援 総合相談窓口の設置を

答 分野に限らず

検討していきたい

若者を取り巻く環境は、多種多様で危険ドラッグによる事故も後を絶ちません。また、ニート・ひきこもり支援について、訪問の拡大やNPO事業者などの支援の連携が必

要です。未来を担う大事な若者の支援について質問します。

問 子どもや若者、家族が一元的に相談できる組織、総合窓口の設置が必ず必要と考へ、質問します。

答 総合的に対応できる窓口の設置、分野に限らず検討していきたいと思

います。深刻な状況と受け止めてより防止対策に努めます。

問 全国で危険ドラッグ

答 薬物乱用防止という

による犯罪が多発していることから、対策について質問します。

ことで、小中学校の授業の中で啓発をおこなっています。

答 情報共有、防止の普及啓発に努めています。

問 住民協働による 事業計画の推進を

答 町政運営の柱の一つです

住民参加でまちづくり

行政・事業所・学校関係

の提案、将来に向け若い世代の意見も取り入れた地域まちづくりプロジェクトの取り組み、(仮称)地域活性化協議会の設置の推進について質問します。

等)を設置し、実行可能な事業には予算の確保を認め、住民エリアマネジメントによる取り組みも必要と考へ質問します。

問 住民協働の事業計画

答 住民協働は町政運営

を進められる(仮称)地域活性化協議会(住民・

移行もあり、皆さまが参加できるような制度をつくり、取り組んでいきます。

人権擁護委員に



大場 仁 さん

大場さん
高橋さん



高橋 一郎 さん

人権擁護委員の大場仁さん、鈴木力さんの任期が満了となるため候補者として、大場仁さん(ひより台)の再任、高橋一郎さん(明石)の新任に同意しました。任期は3年です。

農業委員に



横田 たつ子 さん

横田さん
小松さん



小松 明巳 さん

町長より議会に対して、農業委員2人の推薦依頼がありました。また、女性を委員に登用してほしいとの要望があり、横田たつ子さん(大童)小松明巳さん(三ノ関)を推薦、決定しました。

よりよい町づくりのために

調査しました

各委員会で、
6月～9月までの
議会閉会中に
調査をしました。

強制徴収公債権の 徴収一元化

調査先：千葉県船橋市

多様な納税方法で 「日本一の納税環境づくり」

調査先：埼玉県北本市・千葉県成田市

総務常任委員会

◎調査日 7月24日

船橋市は、平成20年度から市税などの滞納者を対象とした「債権回収対策室」を設置し、強制徴収公債権の一元徴収を全国に先駆けて実施しています。設置の考え方は、

①複数の債権を抱えている滞納者には、債権管理の一元化ができ、督促や所管ごとの納付相談等が一度で済む。

②提訴などは、専門的な知識の蓄積が必要とされるが、一元化をすることにより、専門的な事務の執行が可能となる。などです。

◎調査日 7月23日・7月25日

収納事業（コンビニ・マルチペイメント等）について調査しました。

北本市は「日本一の納税環境づくり」を掲げ、平成18年から多様な納税方法を実施しています。背景として、収納率の低下、収納体制の強化、収納環境の整備、ペイジー等への対応、事務の省力化等が挙げられます。

現在では、コンビニ収納をはじめ、ペイジー、クレジット等、多くの収納事業を実施しておりますが、この事業の取り組みは、あくまでも収納率のアップでは

なく住民サービスの向上が目的です。

費用については、運用経費は掛かるものの、全国どこでも収められるコンビニ納付、またペイジーについてはパソコンや携帯電話等からも納付可能ということを考えれば、それほど高いコストという認識はもっていません。

今後、成田市としては収納の一元化など、滞納の整理に取り組みることとしています。我が町としても、積極的に納税方法の多様化について推進することが重要です。

しかし、一方では情報管理の徹底と合わせ、生活困窮などのどうしても納付が困難な滞納者については、債権管理条例に基づいて債権放棄の手続も実施しています。

徴収一元化は、納税の公平・公正の観点から大変重要な取り組みではありますが、何よりも事前に納税相談などが出来る総合窓口の設置が先決です。

我が町としては、今後とも納税相談に力を入れていく事が肝要であると思います。

※町の財政、町税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。



※教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

認知症の方でも くらしやすいまちづくり

調査先：熊本県山鹿市



◎調査日 7月8日

山鹿市の認知症等支援事業について調査しました。

「最も重要なのは、地域にくらす私たちの意識が変わること」と考え、認知症の人が排除されず、地域の中でくらし続けられるまちづくりに取り組んでいました。

施策のポイントを「多様な人材育成と啓発」「早期発見・早期支援体制整備」「地域資源のネットワークの構築」「地域の拠点づくり」として、地域での縁側支援、日中及び夜間支援を、地元企業も含めた取り組みで実施していました。

そうした取り組みにより、「二度に何かが変わるわけではないが、徐々に『空気』が変わってくる」と説明がありました。富谷町も粘り強く、きめ細かな取り組みが必要と感じました。

地域、学校、PTA 共に支えあう活動

調査先：福岡県那珂川町



◎調査日 7月9日

子どもの教育と地域の関わりが課題となつている中、コミュニティスクール事業について、福岡県那珂川町を調査しました。

那珂川町は福岡市に隣接し、人口増加が続く本町と同様に、単独市制を目指している町です。

この事業は文科省推薦事業で、特に3・11大震災後に地域コミュニティが課題となり、全国的に取り組みが行われています。

特徴は地域との連携で、学校とPTAに地域が加わった学校運営協議会を設置し、地域と学校が相

互に支え合う地域ネットワークづくりにより、「ともに支え合い学ぶ学校づくり」地域づくり」を目指していました。

本町が積極的に取り組んできた「学校支援地域本部事業」と連携した取り組みが必要だと感じました。

産業建設常任委員会

※産業振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

村田町伝統的建造物群 保存地区保存条例

調査先：村田町



◎調査日 7月2日

村田町には、収穫された「べにばな」や「繭」を、上方や江戸の商人と売り買っていた時代に建てられた建造物が多くあり、保存地区を指定、町の活性化につながる活動をしています。

また、空いている蔵を利用して定期的に陶器市

を開催し、多くの買い物客でにぎわっています。

東北自動車道村田インターの付近には、「村田町歴史みらい館」と「道の駅村田」があり、多くの人々が利用しています。近く、伝統的な建造物が国の告示を経て、正式に「重要伝統的建造物群

に「重要伝統的建造物群

に選定されます。

建物修復等補助金等の課題も多く、現在でも町の予算として年間1500万円から2000万円かかり、財政や家主の納税などの課題も多くあります。

市制移行調査特別委員会

※市制移行について調査や研究をします。

市民への説明会 アンケート調査を重視

調査先：岩手県滝沢市



◎調査日 8月11日

岩手県滝沢市を調査しました。

市制移行までのスケジュールについては、市制へのデメリットはないとして、市民への説明会を60回以上も開催し、地域行事に向いているアンケート調査なども実施していました。

市議会に移行するにあたり、市制移行に係る議会制度調査特別委員会（議員定数、報酬、議会運営のあり方）、大規模公共施設整備調査特別委員会を設置しています。

また、市制への目的に向かって、住民への説明が丁寧に行われており、市

制施行日を決定して、それに向かって行政手続きの準備を進めていました。

県との連携の強化を図るため、県及び県議会とのパイプ役に、県職員を副村長に招いていました。本町も、住民アンケートを早期に実施すべきと思います。

補助金等に関する調査特別委員会

※富谷町「補助金等交付規則」の適正な執行について調査します。

補助金等交付団体の
関係資料を調査



補助金等に関する調査特別委員会では以下のとおり調査を実施しました。

- ◎調査日 6月30日
- ①調査項目としてあげられた団体以外の調査の必要性の検討
 - ②この後のスケジュールの確認

- ◎調査日 8月8日
- ①当該団体について、調査項目の洗い出し及び調査方法の検討

- ◎調査日 9月10日
- ①執行部に提出を求めた関係資料の内容精査及び検討
 - ②調査項目に対する参考人の選定

今後については、調査対象団体を主管する課の担当職員や、調査対象団体の関係者を参考人として招致し、それぞれ事情を聞くなどして、引き続き調査を実施していきます。

議員全員協議会を開催しました

提示された事項について、執行部からの説明及び協議が行われました。

6月20日

【執行部から説明】

- ①平成26年度一般会計補正予算（第3号）について
町の公金の今後の取り扱いについて、さらなる安全管理対策に努めます。
- ②（仮称）富谷町総合運動公園スポーツ・文化交流館新築工事について
工事費の増額に対応するため、工事内容の一部を変更します。

8月8日

【協議事項】

- ①町長からの情報提供があった件について
森栄議員の泥酔による病院搬送の件について、資料が配付され、事実関係について協議をしました。
- ②調査特別委員会設置について
森栄議員の件における、調査特別委員会の設置について協議しました。

8月22日

【協議事項】

- ①設置を予定している調査特別委員会について
設置を予定している調査特別委員会について協議しました。協議に先立ち、森栄議員から説明がありました。

- ②黒川地方町村議会議員研修会実行委員会（第1回）について

黒川地方町村議会議員研修会の実行委員の選出について協議しました。

9月4日

【執行部から説明】

- ①富谷町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
- ②富谷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
- ③富谷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について
上記の3条例とも、国の「子ども・子育て関連3法」が平成27年4月から施行されることによる、富谷町としての事業の推進にあたり条例を制定するものです。

9月12日

【協議事項】

- 議会運営について
定例会の議事をスムーズに進行するための改善策を協議しました。

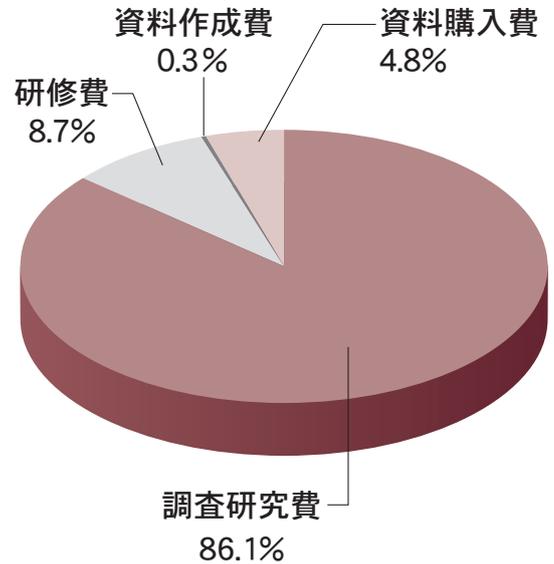
政務活動費はこう使いました

○会派等別収支内訳(平成25年4月1日～平成26年3月31日)
単位：円

会派名(人数)	交付額	支出額	戻入額
フォワード富谷(4人)	720,000	688,548	31,452
みらい富谷(3人)	540,000	540,000	0
アクティブ21(2人)	360,000	355,740	4,260
日本共産党(2人)	360,000	360,000	0
フロンティア富谷(3人)	540,000	540,000	0
新富谷(1人)	180,000	180,000	0
議員(4人)	720,000	438,315	281,685
合計(19人)	3,420,000	3,102,603	317,397

※交付額は議員一人あたり月額15,000円です。
※支出額が交付額を上回る場合は、交付額と同額で表示しています。

○使途別内訳
(支出額は各会派及び議員の使途項目別の合計額です)



収支報告書は、議会のホームページに掲載しています。領収書等は、議会事務局で閲覧できます。



シルバー人材センターから 支援の要望

平成26年7月29日、公益社団法人富谷町シルバー人材センターの理事長らが、議長に「生涯現役社会の実現に取り組むシルバー人材センターへの支援の要望書」を手渡し、議会への要請がありました。

要望書の趣旨は、センターへの27年度の補助金と公共事業の発注について、今年度以上の確保と現在検討されている「財政安定化資金」の設置を要望するものです。

陳情書

○「手話言語法制定を求めめる意見書」提出を求めめる陳情書
宮城県聴覚障害者協会
会黒川支部より

○軽度外傷性の損傷の周知及び労災認定基準の改正などを求める陳情書
軽度外傷性脳損傷仲間
の会より

○ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する陳情書
被害者対策東北弁護団・薬害肝炎訴訟東北弁護団より
すべて議員配付となりました。

ひより台幼稚園



ピンク園舎、ピンクバスとピンクの明るさが大好きな幼稚園。門をくぐると笑い声や優しい歌声が、いつも園内中響き渡っています。幼稚園という「社会」の中で、自立しながら友だちという存在を知り、その中で人間関係を学んでいくようなお子さんに育ってほしいことを教育目標に掲げ、一人ひとりにとって「居心地の良い空間」を幼稚園の中に見つけてあげたいと思っています。

自由時間は園児と職員はすぐに園庭で遊びます。幼児期にしっかりと友だちと遊ぶことで、円滑な人間関係を築いていく能力が身につくと考えているからです。プールは一年中入り好きなものの一つです。英語は専



属の先生と一緒に遊んだり、踊ったり毎日楽しんでいきます。すべての活動において「楽しい」「出来た」という達成感を味わい、自信を深めていくことで、自然と自ら伸びる子どもに育ちます。そして、物事を肯定的にとらえられるようになるには、やはり友だち同士の関わりが大切だと考えます。まさに、学びと遊びの融合であり、本園の目指すところです。園児が卒園する時、「幼稚園は楽しかった」と感じ、さらに大人になった時に「自分はひより台幼稚園で良かった」と懐かしみ、誇りに思えるそんな園になるように努めています。

みんなの広場

地元愛を大切に

いしばし さとし
石橋 理さん (杜乃橋)

私たち家族は、杜乃橋に住んで1年になります。私は元々富谷育ちですので、新しい環境に来た感覚はありませんが、妻と子どもたちは初めて住む町に多少不安はあったと思います。

しかし、どんどん住みやすくなる環境や活気ある町民の方々、近くに住む両親のサポートのおかげで、毎日楽しく過ごすことができています。

私は、結婚して子どもが生まれたら、地元富谷に住居を構えたいと自然に思っていました。自分を現在まで育ててくれたこの町に、少しでも恩返しをしたいと考えております。

自分に出来ることは微力かもしれませんが、地域への貢献を積極的に行い、自分の今住んでいる杜乃橋が、より活気のある町内会として発展していけるように、協力していきたいと思っております。そしていつか私の子どもたちにも、地元愛が芽生えてくれることを願っています。



編集後記

いつも議会だよりをこ
愛読いただき感謝いたし
ます。

今回の定例会では「子ども・子育て関連3法」が27年4月から施行予定となることに伴い、各市町村において条例の制定が必

要となることから、国基準を富谷町の基準とする3つの関係条例案が提出され、賛成多数で原案可決されました。富谷町は、平均年齢40歳の若い町ですが、少子高齢化が進む中で、子育て中の保護者の皆さま方には、大変、期待される条例だと思っております。

情勢は、私たちの生活に直接関係するものであり、今後とも愛読者である皆さま方にとって、読みやすく、わかりやすい編集に努めていきたいと思っております。また、議会だよりに対して、皆さまの意見を寄せていただきたいと願っています。

広報委員 森 栄